

Si-phonGameClub号外

2014年
新年号そしてシナリオ追加
キャンペーン実施!第一弾!!
義昭追放第二弾!!
信長
包囲網武田信玄
1
2織田信長
1徳川家康
1上杉謙信
3三好長慶
1朝倉義景
1足利義昭
0北条氏康
1
1信玄上洛
デジタルアプリ版
for Win
発売!

2013年11月29日にWindows版の信玄上洛が発売された。今後はAndroid/iOS版のアップデートが実施される。このアップデートにより、ユーザーシナリオへ対応する事となる。(Ver1.20.0以降で対応)

またそれに先立ち、Windows版ではシナリオ追加キャンペーンが実施される事となった。サイフォンが従来展開してきたキャンペーンの踏襲である。

追加シナリオ第一弾
2013年12月24日 配信開始
シナリオ10『義昭追放』

プレイヤーは織田信長を担当し、信長へ反目する足利義昭との抗争劇をシナリオ化している。

足利義昭を奉じて上洛を果たした信長は、義昭を將軍職に就任させる事に成功し、お互い良好な関係に見えた。だが朝倉義景と衝突した信長は、浅井長政に裏切られ窮地に立たされる。信長はこの状況を打開するのに、將軍家と朝廷を利用した。

これ以降、將軍權威の復権を目指す義昭は、次第に信長と対立していく様になり、信長包囲網の中心を担うまでに至った。そうした過程をプレイする事となる。

追加シナリオ第二弾
2014年1月31日 配信開始
シナリオ11『信長包囲網』

こちらのプレイヤー勢力は未定。こちらのシナリオでは、包囲網側の視点で展開する予定である。

少し長めのターン数を設定し、多くのイベントを組み込んで、より多彩な展開を表現してみたい。強固に連係できない包囲網側のもどかしさや、次第に強化していく織田家の力を再現し、プレイヤーの行動がどのような影響を与えるかを試したい。

くわしくは
<http://si-phon.jp/app/01/>

PC版で追加された
注目のシナリオ
情報は中面へ!!

ゲーム視点から見た戦国の武士団より

鈴木銀一郎が語る
ソリティアの将来像

サイフォンから出たムック第二弾は『ゲーム視点から見た戦国の武士団』である。前作の空母戦に続き、今回は戦国時代を舞台としている。

紙面では、信玄上洛の発売に合わせて、戦国のクライマックス・信長包囲網の解説から始まる。そして信玄上洛の各シナリオの説明から、武士の歴史解説へ続く。

また最後の締めは、鈴木銀一郎先生のインタビュー記事としている。

■洋々たるソリティア

鈴木銀一郎先生には、ソリティアシステムについて語って頂いた。

国内において、この数年でソリティアシステム搭載のゲームは増えた。増えたのは理由があるだろう。やはり、対戦相手に恵まれないプレイヤーが多いのである。

そう考えた時、この流れはまだまだ続くと感じ、鈴木銀一郎流ソリティア観のインタビューページが欲しいと思った。先生には、ソリティアシステムについて4ページ



に渡り語って頂いた。

■何故、武士の歴史なのか

その他にもタイトルの通り、信長包囲網の解説と武士の歴史について、その発生から江戸幕末までの流れを纏めている。また、信玄上洛のシナリオ解説を通して、各時代背景の説明と、シナリオへ落とした理由や組み込み方なども収録している。

今般、中世武士団の世界からシステム設計した信玄上洛と、そのシナリオエディタを手にして、最初に違和感を持つであろう部分へフォーカスし、編集させて頂いた。

ゲーム視点から見た戦国の武士団



価格 1,890 円(税込)
JANコード: 4560326384018
品番: SIPH-4018

アナログ版

信玄上洛
～武田の御旗を打ち立てよ～



価格 5,880 円(税込)
JANコード: 4560326385008
品番: SIPH-5008

好評発売中!!

2年半ぶりにPCゲームが復活!

信玄上洛 デジタル版
for Win



価格 4,830 円(税込)
JANコード: 4560326381024
品番: SIPH-1024

信玄上洛 デジタル版
for Win with Editor



価格 6,930 円(税込)
JANコード: 4560326381031
品番: SIPH-1031

信玄上洛 デジタル版
初回限定パック



価格 8,400 円(税込)
JANコード: 4560326381048
品番: SIPH-1048

アナログ
ゲーム
ショップ
a-game
好評発売中

サイフオンの製品は
こちらでもご購入できます!!ウォーゲーム
日本史20号

価格 2,940 円(税込)

コマンド・ザ・ベスト第13号
ドイツ装甲軍団

価格 3,990 円(税込)

お求めはこちら▶ <http://a-gameshop.com/>

9日間限定

サイフォン通販福袋発売!

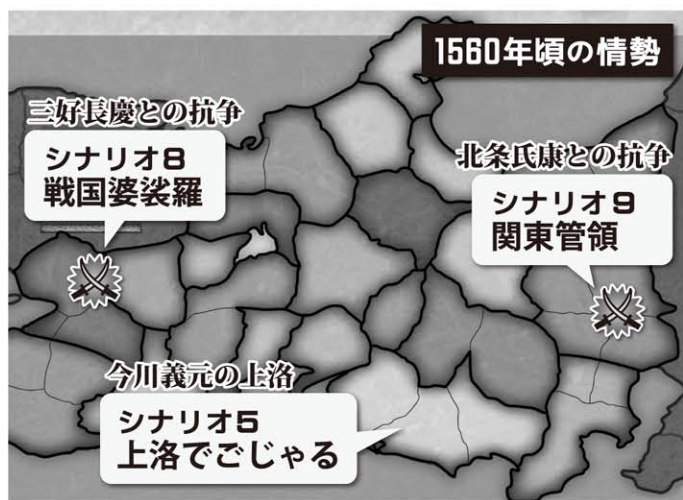
ご購入時、下記クーポンコードを入力で
なんと20%OFF いたします!クーポンコード
TAKEDAKIBA2013年
発売期間 12月29日~1月6日お求めはこちら▶ <http://si-phon.ocnk.net/>福袋
si-phon

今川義元の上洛でござる！

——東西で抗争が続く中、足利一門の義元が取る行動とは——

桶狭間で終わる今川義元の戦いの目的が上洛であった事は、近年の学説では否定される傾向にある。

理由は、上洛を目指したとされる史料が見当たらず、周辺勢力と連絡を取り合った節がない事、そして何より、戦いに従軍して活躍していた松平元康Ⅱ後の徳川家康が、義元の戦いの目的が上洛であったと、



断言していない事であらう。

■デジタルで変更されるシナリオ

そこでアナログ版のシナリオでは、伊勢湾エリアの制圧を目的としていた。

これは信玄上洛のシステム設計の段階で、勢力の成長スピードを、歴史の時間軸に合わせて調整していたので、そのまま伊勢湾エリア制圧の可能性と、その必要時間を試すものとしたのである。だがデジタル版では一転。ガチで今川の上洛を目指すシナリオへ変更した。

アナログ版とデジタル版とで、内容を大きく変更したシナリオには、他に長篠合戦がある。アナログ版では合戦チュートリアルとして、ミニシナリオにしていたものの、デジタル版では織田と武田の成長スピードを競い、そして決戦へ持ち込むものへ変更した。浅井・朝倉を滅ぼした織田が、長島へ攻め込もうとする時、武田は徳川を攻略していた。そうした勝頼の高天神城攻略の

時期をスタートとした。

西上作戦の時点は、織田より武田が優勢であった。だが信玄没後の隙を突き、信長は浅井・朝倉を攻め滅ぼし、勢力関係が逆転した。だが武田もここで徳川を攻略すると、勢力関係は再び拮抗する。攻略できなければ、史実と同様の結果に終わるだろう。そうしたシナリオへ変化させたのである。

■足利義輝の時代

今回のデジタル版「上洛でござる」では、そのシナリオを組む前に二本の新シナリオを立ち上げた。その二本のシナリオを調整した後、新たに組み直す事となった。所謂桶狭間が起きなかったらという仮想シナリオなので、ベースとなるヒストリカルシナリオを先に組んだのである。

二本の新シナリオとは、六角義賢を担当する「戦国婆娑羅」と、長尾景虎を担当する「関東管領」という、東西の上洛シナリオである。

さではなく、当時の関東情勢を視野に入れておいて欲しいという想いである。

■義元の上洛

こうした東西の情勢を目にしつつ、シナリオ「上洛でござる」では、今川義元の上洛戦を展開する。

武田と北条との三国同盟締結後、武田は北へ、北条は東へ勢力を伸ばしていたが、今川は西へ伸ばせていなかった。当然ながら、三国のミリタリーバランスを図る上でも、今川は西へ勢力を伸ばすべきである。

ここでの西とは尾張に在る織田を指すが、更にその西で起っている事は、將軍・足利義輝と細川家を簞奪した三好長慶との抗争劇である。將軍とは言っても、直属の兵をそう多く持っている訳ではないので、近江の六角義賢や一門の畠山高政、勢力は衰えたものの管領・細川晴元らが將軍の代理人として三好との抗争を続けていた。しかしながら、苦戦している事は否めない。

この状況下で今川の上洛とは何か？それを提案するシナリオとしたのである。

まずは西の織田を攻め、その後は、南近江の瀬田ルートで上洛するか、伊勢から雑賀へ入り畿内を目指す紀伊ルートか、その

この二本のシナリオと今川の上洛のシナリオは、ほぼ同時期を扱っている。それは、足利義輝の時代という事でリンクしている。これら二本のシナリオを以って、戦国の戦いの代表とも言える上洛戦を、信玄上洛のシステムを用いて再現する事とした。

■三好長慶との抗争

シナリオ「戦国婆娑羅」では、三好長慶との抗争を描く。担当する勢力は六角義賢である。

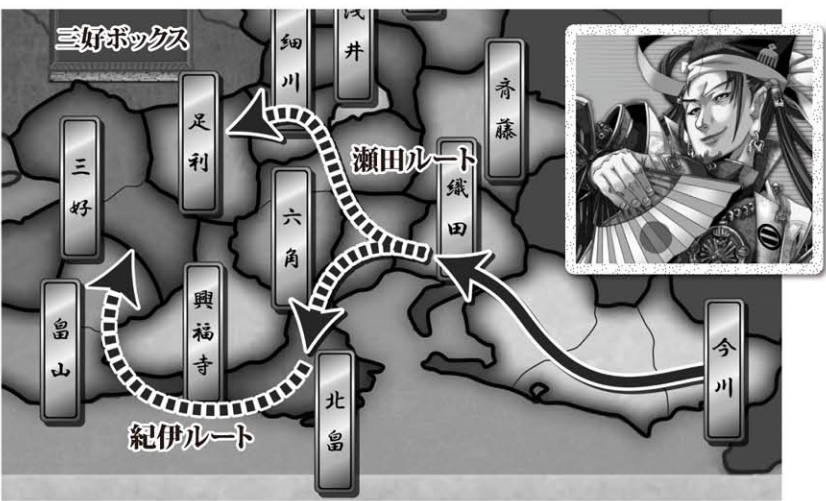
ゲームが開始される直前、近江へ逃れていた足利義輝は、六角義賢の助力もあり無事に帰京を果たした。ちなみに義輝の父である足利義晴も、六角義賢の父である六角定頼の助力で將軍へ就任している。

六角氏とは、佐々木氏の流れである。佐々木氏というと、婆娑羅大名として有名な佐々木道誉がいる。その佐々木氏は、京極氏と六角氏に分かれていたが、この時期の北近江では、浅井家が京極家を圧倒していた関係で、六角氏と浅井氏は仲が悪い。

最大の敵である三好長慶は、四国に本拠を持つ勢力である。信玄上洛のマップの切り方から四国は外れているので、本願寺ボックスを三好ボックスとして扱う事にし

選択をしなければならない。もちろん、分散させて両方から攻める方法もある。

このシナリオにおける今川の上洛が難しい点は、同盟勢力が多く、新たに制圧可能なエリアが少ない事である。つまり兵力の補充や増やし方に制限が発生する。スタート時の戦力だけで三好と対決するには、如何にも打撃力が不足するだろう。この問題を乗り越え戦果を挙げ、今川家の家格を上げて欲しい。



シナリオ「関東管領」では、北条氏康との抗争を描く。担当する勢力は長尾景虎である。

上杉憲政を担当勢力とするか、最後まで悩んだが長尾景虎に決定した。「上洛でござる」が仮想戦となるので、このシナリオはヒストリカルシナリオとして、その

■北条氏康の台頭

戸惑いがあるかもしれないが、他のシナリオとは異なるプレイスタイルを提案したい想いと、他の勢力と共闘して大勢力にあたるといった、この時代を表現したいという、ふたつの想いからシナリオ化された。

そうしたシナリオの中で、畠山高政は三好長慶との抗争で苦戦している。この状況下において、六角勢の戦力がどういう影響を与えるかに視点を置いている。

またプレイヤーである六角義賢は南近江を有しているものの、この一エリアの戦力で三好と戦う事となる。また、配下の武将を設定しておらず、エリアを増やしても武将は登場しない。

している。直接戦う事はできないが、援軍として増援を送ってくるという、厄介な四国の存在感を再現しているのだ。